

# サットフォーム GP250

グリーン購入法適合資材

EPS断熱材サットフォームはノンフロン・ノンホルムアルデヒド断熱材です



↑1階床部



↑外気に接する床部

原材料にカーボン(炭)を混ぜ込み、

断熱性能を向上!

熱伝導率

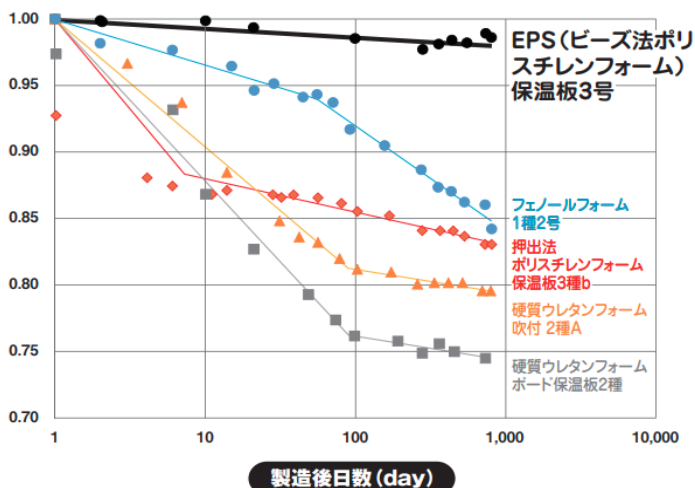
**0.029** W/(m·K)

## ■サットフォームの特長

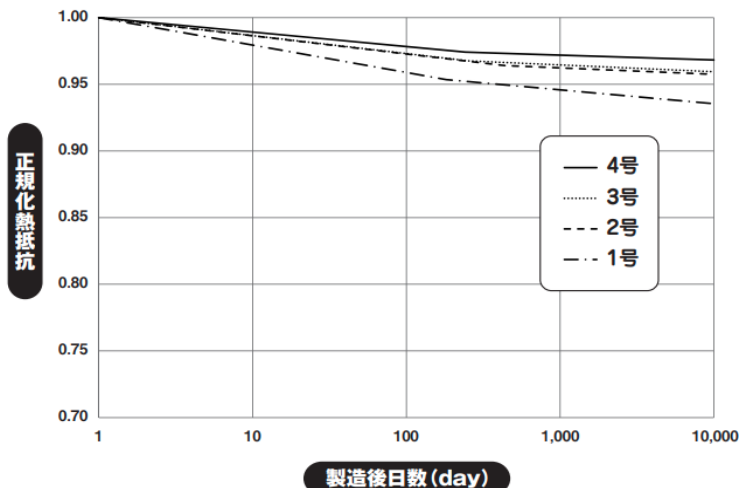
- ①吸収量がほとんどなく断熱性能も気泡ガスに依存しない為、長期にわたり経年劣化の少ない断熱材です。
- ②フロンや代替フロンなど一切使用していない断熱材です。
- ③臭素系難燃剤 HBCD(ヘキサブROMシクロドデカン)を含まない断熱材です。
- ④ホルムアルデヒドを含まない断熱材です。
- ⑤グリーン購入法適合資材です。

## 断熱性能の(長期)経時変化

発泡プラスチック断熱材の製造直後からの  
正規化熱抵抗の経時変化



EPS断熱材の製造直後からの  
正規化熱抵抗の経時変化



■発泡スチロール協会 公式サイトより引用

## ◆サットフォーム GP250と他断熱材との断熱性能比較

断熱材の種類	熱伝導率※1 [W/(m・K)]	サットフォーム GP250 との断熱性能比較※2(mm)
サットフォーム GP250	0.029	65
押出法ポリスチレンフォーム 3種bA	0.028	65
高性能グラスウール24K	0.036	80
ビーズ法ポリスチレンフォーム3号	0.037	85

※サットフォーム GP250と同等の断熱性能に換算した場合の各種断熱材の必要厚さ(mm)

## ◆熱抵抗値と厚み一覧

熱抵抗値 [(K/W)]	厚み (mm)
0.5	20
1.7	50
2.2 (等級4,5 床※)	65
3.3	100
3.6	105
4.0	120
4.6	135
6.0	175
6.6	195

※参考値となります。

## ◆サットフォーム GP250の規格サイズ

厚さ(mm)	幅(mm)	長さ(mm)
100	910	1820
90		
85		
75		
65		
50		
55		
50		
45		
40		
35		
30		
25		
20		

※上記以外のサイズにつきましては別途お問い合わせください。

## ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材の取扱い上の注意事項

- 難燃剤を含ませていますので、着火しにくくなっていますが、原材料上燃える性質があります。保管・施工にあたっては、特に溶接・溶断の火に充分ご注意ください。また不燃材料による仕上げを推奨します。なお、消火方法は一般火災と同じで差支えありません。
- 使用温度は、保温板で80℃以下、保温筒で70℃以下が目安です。製品密度や使用条件によって寸法安定性に違いがありますのでご注意ください。
- 大部分の有機溶剤、石油類には侵されます。接着には一般的に次のような種類の接着剤を推奨します。酢酸ビニール系・ゴム系接着剤、エポキシ系・セメントモルタル系接着剤、アスファルト系接着剤など。なお、接着材の選択にあたっては、事前に試験を実施して適性を確認して下さい。塗料についても同様に選択して下さい。
- 多くのプラスチックと同様に紫外線によって劣化しますので、直射日光に避けるようにご注意ください。
- プラスチック製品ですので廃棄する場合は、各地域の廃棄物処理指針に従って処理して下さい。

 谷本化成株式会社

本社

兵庫県伊丹市中野西2丁目192番

TEL (072)772-0607

FAX (072)772-0608

●お問い合わせは